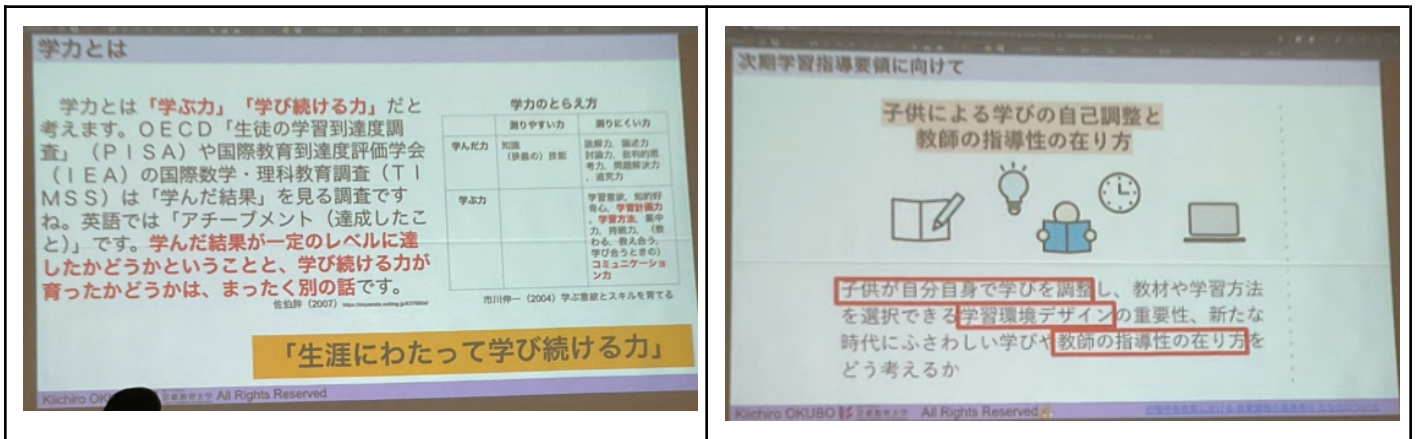


学び方の振り返り指導

布施小学校の講演会の際、大久保先生も強くおっしゃられていたのが今後必要な力「**学力の定義**」の話です。もはやペーパー学力、認知能力と呼ばれる学力だけでは生きていくことが難しい。「**学んだ力(知識・技能)**」と「**学びに向かう力(計画性、調整力、学び続ける力)**」が重要です。

非認知能力の研究をされている中山先生も、そうした力をつけるためには意識してふりかえることが大事だとおっしゃっていました。

つまり門小で取り組んでいる「ふりかえり」を習慣化です。



先日、5年生の社会科の学習に関わっていた際、学び方のふりかえりについて、実践されていたので紹介します。(布施小学校のレポートでも、TN先生、TT先生が取り上げてくれていましたね)

めあて・ふりかえり表（５－２）.xlsx

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

メニュー 100% 123 Arial 14 B I A

	A	B						
1			自分のめあて	学び方	自分の評価	ふりかえり	SSS・・・学び方◎ SS・・・200字以上＋学び方C S・・・200字以上 A・・・100字以上 B・・・50字以上	
2			分のめあて 今日は〇をクリアしたい。 時間は、〇分くらいでやる。 ひとり（友だちと）進める 前は、～ができなかったの、～をはじめるに合わせる。			うまくいったこと、成功したこと、よかったこと（めあて・計画・方法・時間など） 必ずしもなかったこと、うまくいかなかったこと、失敗したこと 一次にどうするか、改善点 今日は、自分のためめあてをクリアできました。 授業では、～に気を付けてやりました。～すると、うまくできました。 次は、～を～かんがえたいです。		
4	1			えらんでね。▼	えらんでね。▼		0	0
6			今日は整理分析をします	えらんでね。▼	えらんでね。▼	良かったことは目当てで今日は整理分析をします。と書いてあったことをしっかりと整理分析をしていたから次はまとめをしようと思った。成功したことはシンキングツールのデータ分析カードだったから整理分析がやりやすかったから次は他のシンキングツールも使ってみたいかなーと思いました。うまく行ったことは前にした情報収集をしたことを思い出して整理分析をできたことがうまく行ったーと思いました。難しかったことはシンキングツールを使い分けられることが難しかったから次はしっかりとシンキングツールを使い分けられるようになりたいと思いました。うまくいかなかったことは整理分析が終わったのに最後の最後に終わってしまってもめことができなかつたことが上手くいかなかったことだなーと思いました。失敗したことは整理分析のときに文字を変換するときと間違えて違う文字にしたことが失敗だと思ったから次からは変換するときにはちゃんと見ておくことにします。次にどうするかと言うと今日できなかったまとめるということを最後までやって練習までしないーと思います。改善点はさっさと書いてあげて文字を変換するときにしっかりと見てあとシンキングツールをしっかりと使い分けられるようになることです。あと普通のテキストもたまには使ってみてもいいかなーと思いました。あと次に振り返りを書くときにはもっと多くの文字を書けるように頑張りたいなー、と思いました。	600	SSS
8	3		今日は前日の情報集めの続きと整理をしました だと思います。	ともだちと ▼	SS ▼	今日は昨日の情報集めの続きをしてからその情報を整理しました。今日うまくいったことは、昨日と同じ友達とやってみて、わからないことや聞かれたことを私にもかけたから一人でもやるよりも情報が集められたことです。反対に今日うまくいかなかったことは、一回のこと集中しすぎて、おんなじページしか情報を整理できなかったの、次の社会は2ページの情報整理できるように頑張ります。時間があれば家でやろうと思います。	200	SSS

+ ≡ 原本 ①6/13 ②6/16 ③6/19 ④6/25 ⑤6/26 ⑥6/27 ⑦6/30 ⑧7/1 ⑨7/2 ⑩7/3

まず、オレンジ色の四角の部分をご覧ください。ここには、今日の「学習のめあて」と「学び方」「自分の学習評価」そして「ふりかえり」という項目があります。ふりかえりについては、文字数と学び方の質によつての評価が示されています。

次に、青の四角の部分をご覧ください。ここには、「氏名」と「めあてを書くスペース」、「誰と学ぶか」の選択ボックス、「自分の評価」の選択ボックス、「ふりかえりの文字数」「先生からの評価」＋マークがあります。よく見ると、赤色で書かれている文字があります。これは、特に良い学び方、クラスみんなに紹介したい学び方を色分けしているそうです。子どもたちは、評価とともにこの赤色の部分を読み込み、自分にいかしていました。もちろん、授業者からの価値づけやポイントなども毎時間のはじめにコンパクトに伝えています。加えて、花丸マークもあると、なんだかうれしくてさらに頑張れそうですね。

ここでは、整理分析の場面で、シンキングツールをためして見て、うまく整理できた部分と、そうでない部分があったこと。内容によって、使い分けたいと書かれてあります。

赤の四角の部分を見ると、これまでの自分や仲間のふりかえりを見返すことができます。これがスプレッドシートでのふりかえりを記録していく大きな利点だと思います。5年生の子は、10回ほどのふりかえりで、1回目は1445字。10回目で8189字と飛躍的に上昇しています。

これは、単に文字数が増えただけではありません。ひとりの子を取り上げて、中身を見てみましょう。

30番さん(1回目)

30	えらんでね。▼	ひとり▼	○▼	情報を全体の3分の1しか集めることしかできなかったから、次は、ちょっと急いで、情報を集めたり整理・分析をしたい。そして、友達とやっている、相談しないといけないことなどが出てくるから、ひとりやってよかったと思った。そして、文章だけだと、わかりにくいので、教科書にある資料を写真でとってのせのが良かった。最初はちょっとわからないことがあったけれど、最後は、すらすらできていたから、次は、すぐできるとおもった。	204
----	---------	------	----	--	-----

情報収集や整理分析の難しさについて、相談などで時間がかかるから一人で学ぶ方がいいこと、文章より写真の方が分かりやすいこと、をふりかえっています。

30番さん(2回目)

30	今日でまとめて、説明する。	ひとり▼	S▼	まとめて、説明することができたから、めあてを達成できた。そして、録音も少人数教室でしたから、周りの人の声もきこえなくて、良かったと思う。そして、ひとりやって良かったと思う。なぜなら、まえと同じことだが、友達とやると、相談などをしないとけないが、ひとりだと相談などをしなくてもできるからはやくできるから、ひとりやったほうが良かった。そして、まとめのところで、つまり、○○○○の前に書いておくことをつけて、まとめることができた。	216
----	---------------	------	----	--	-----

めあてをクリア。説明の録音。やはり一人の方が学びやすい。「つまり」の使い方。学び方について、一定の記述がみられます。

30番さん(9回目)

30	1日追加されたから、今日じゃなくて、次で、情報収集を絶対に終わらせるが、ある程度早くやっていきたい。	ひとり▼	S▼	今日は、一応ある程度早く、情報収集を終わらせることができたので、めあてお達成することができたので良かったと思う。なので、次で、情報収集を終わらせることができそうなので、計画どおりにできているので良かったと思う。そして、データチャートというシンキングツールを使って米について、短い文章をいっぱい書くことができているので良かったと思う。そして、今日、友達とやって、自分が困っていることは、そんなになくて、自分で解決していたけれど、友達が困っていることをちょっと解決できたので、友達にたいしては、友達とやってよかったと思う。	259
----	--	------	----	---	-----

計画通りできたこと。シンキングツールの使い方短くまとめること。友だちが困っていて、解決できて、友だちに関して、いっしょにやってよかったこと。と、ここで学び方に変化がみられました。この気づきまでに、ほかの子の気づきや学びを得て、「ひとりからともだちへ」の意識の変化があります。

30番さん(10回目)

30	今日で、情報収集を終わらせる。	ともだちと	A	情報収集を終わらせることができなかったで、めあてを達成することができなかったし、計画とおりではないので、次は、ほんとに急いでやらないといけないと思う。そして、友達とやったから、友達がわからないことを教えることができたので、やっぱり友達とやってよかったとおもった。しかも、友達とやると、楽しいから良かったと思った。今日、調べないといけないことについて、調べていると、そうなんだなあということもあったので、社会をこのように学習していくのは、楽しいし、いいと思う。しかも、ノートを書かなくていいし、自分は、タイピングがはいく、すぐにいろいろな言葉をうつことができるので、このような学習方法はいいと思う。そして、クラスみんなが文字をいっぱい書いてるので、自分もいっぱい書こうかなと思ったので、今日は、400文字以上は、書きたいとおもった。最終的に、この学習が終わるころには、800文字文字はかけるようになりたい。自分は、この学習の一番最初から、シンキングツールを使っているが、やっぱりシンキングツールを使うのは、難しいと思った。なぜなら、今、自分が使っているシンキングツールを今日、ここをどう使おうかなあと思ったから、シンキングツールを使うのは難しいと思った。そして、ふりかえりをするのは、大切だと思った。なぜなら、ふりかえりをする、次は、何をやるかなど、計画を立てることもできるし、大切だと思ったことを書いて、そのことを次も心がけようとするということなど、プラスのことができるから大切だと思った。	707
----	-----------------	-------	---	---	-----

前回同様、友だちと学習してみて、友だちとやる良さへの気づき。ふりかえりの量に対するやる気。

この時間、授業者が2人の児童のふりかえりを取り上げていました。

9番さん

9	次はパソコンに打ち込んだり教科書で頑張ったりする	えらんでね。	えらんでね。	最初のめあては達成できたけど途中までしか出来ひんかった。シンキングツールはうまくいって出来たけどまだ出来ひんかったこともあった。教科書とか資料集とかには、全然乗ってなかったけど乗ってる分ちょっとでもかけたのが嬉しかった。うまく行ったことはちょっとでもいけたことです。あと友達とやったらいっぱい調べたことがわかった出来なかったことは調べる量が少なかったことです。あと話し合ってることが出来なかったです。次はシンキングツールを使いこなしてちゃんとみんながわかるようにシンキングツールを使ったり、米作りの途中でやったところを最後まで終わらそうと思う。一番頑張ったことは友達と一緒にできたことでした。みんなが頑張っていたあことは、整理分析をするためにシンキングツールをつかって工夫したり、いっぱい書くためにいっぱい書いて教科書でいっぱい調べていたのがすごいと思いました次は、友達とやったり友達の書いてるやつを写したりしたいです。ともだちたちはいっぱい話し合ってるすごいと思いました。	442
---	--------------------------	--------	--------	---	-----

前時に、この児童が毎回、授業中も授業後も一生懸命ふりかえりを書き上げていること、学びを進化させていることを力強く価値づけられていました。

そして・・・

7番さん

7	今日も情報収集をやる。できたら整理分析もやる。	ともだちと	SS	今日は、情報収集をほとんどおわりのところまでいけたから次は整理分析を自分の言葉でわかりやすくする。今日もクラゲチャートを使いこなして、情報収集をした。前の社会の整理分析は、スプレッドシートを使ってやったけど、今回はシンキングツールの表をつかって、やってみた。前は整理分析はよくわからなかったけど前の整理分析をやってどんな感じでやるかわかった気がする。今回できなかったところは目当て（今日も情報収集をやる。できたら整理分析もやる）の情報収集を最後までやる予定だったけどまだ終わって行かないから次は情報収集の続きをして整理分析を終わらせたい。情報収集はクラゲチャートで米、野菜、果物、畜産のことを調べて最後にXチャートでまとめようかなと思っている。だから次はそれができたらいいなと思った。今回の「暮らしを支える食糧生産」単元はページが少なくて情報がどこに書いてあるかあんまりわからなかった。前回の温かい土地の暮らしの学習は、まとめをやってもう一回やり直してまとめをやったけど今回は一発でわかりやすく自分の言葉でできたらいいなと思った。前回のふりかえりで「前のさんとさんのロイロノートがうまうまとめられてるなと思ったから少し参考にしてみようかなと思った」は、さんとさんのロイロノートをあんまり参考にできなかったから次こそは、さんとさんのノートを参考にしてみようかなと思う。正直、昨日も今日もふりかえり書くのは大変だった。前回は「6月30日の屋下さんの振り返りを今日見て」「すごいな」と思ったから自分も頑張らないかと思った」って書いたけど71や72のみんなの振り返りをみて、「みんな頑張ってるな～」って自分で自分も頑張ろうという気持ちになった。今日、先生が授業の前に情報収集はこんな感じで整理分析はこんなでみないのを書いてくれたからわかりやすく情報収集が進められた。みんなに「1000文字！？」エグ！みたいに言われるけどみんなも400文字とか300文字とか行ってる人おるから「そこまででもないじゃんね？」とおもった。できないと思うけど、社会の時間を一日に2時間とって、1時間目が普通にいつもみたいに情報収集、整理分析などをして2時間目を全部振り返りについたりしたい。したら多分4000文字くらいはいけると思う。そんなのを一回でもいいからやってみないかと思った。（もしできるならやってみないです）次は、2000文字目指したい。最終的には10000文字余裕でかけるようになってみたい。（多分無理やけどやってみない）先生は30人分合わせてまあ2000文字くらいを読むのはすごいなと思った。昨日、「あんまり友達と協力できなかった」って書いたけど今回はちゃんと協力してできたし、みんな「一緒にやろう」って誘ってくれたから早く進んだ気がする。次も友達と一緒にできたらいいいなと思った。最初は4人（ ）でやって「これで限界やな」って喋ってたけどその後で、先生が「給食台でやったら？」っていつてくれたから5人（ ）が誘ってくれたので協力してできた。前回で「もってクラゲチャートを使いこなしたい」って書いたけど結局あんまり変化はなかった気がする。昨日も今日も1000文字以上書いて思うけど、タイピング遅ければ短い時間でたくさん文字が打てるからタイピング練習して良かったと思った。家で振り返りやってくるけどこのあとから宿題をやるという気持ちにはなれないけどそのあとにゲームがYoutubeが見れるから宿題は、やってくる。	1500	SSS
---	-------------------------	-------	----	--	------	-----

この7番さんの突き抜けたふりかえりを見事に引き出されました。これは、私から見て、必然でした。毎回の頑張りをたたえて価値づけた9番さんを見て、火が付いた7番さん。このとき、「なぜここまで7番さんがふりかえりを頑

張れたか」を子どもたちに問いました。「みんなががんばっていたから」子どもたちも当然気づいています。そして、7番さんのふりかえりの中にも、9番さんのふりかえりに影響を受けたこと、みんなが頑張っているからといったこと。自分の頑張りがクラスのだれかの頑張りにつながること、この7番さんのがんばりが、また新しいだれかにパワーを与えるだろうことを話しました。こうしてクラスの仲間、学年の仲間と支えあい、刺激しあいながら一人ひとりが磨かれていくこと。それが学校に来て学ぶ大きな意味だし、楽しさだと付け加えました。

そして10回目の8189字につながったという次第です。

ふりかえり(セーブ)

- ⊕ 成功した、うまくできたこと。めあてをクリア。
- ⊖ 失敗した、まちがえた、できなかったこと。
- つぎは、どうするか？ (計画・方法・時間)
- ! 分かったこと、大切だと思ったこと。
- ? なぜ? どうやって? 疑問? 不思議?
- ☆ 「進化」「レベルアップ」したこと。

また、ふりかえりの観点を提示することで、ただ文字を書くだけでなく、書いて欲しい(意識して欲しい)ことを意図的に書いてもらうことができます。

2年生でも、N先生はかなり『プラス、マイナス、次は』を使ってくださっているそうで、系統的に積み重ねていくことで、次年度、その次の学年でさらにレベルアップした子どもたちに育ってくれますね。

毎回の子どもたちのふりかえりへの評価とフィードバックは、確かに時間がかかりますし、簡単なことではありません。(※この評価とフィードバックは、生成AIの活用でぐっと楽にもできますので、興味のある方は、担当まで聞いてください。)

ですが、ふりかえりを毎時間書いていくことで、子どもたちは自分の学びを確かに調整、進化させています。このふりかえりの指導から、クラスづくりにつなげていく取組、ほかの教科での活用は、きっとこのクラスでも活用可能だと思います。

ぜひ、またそれぞれのクラスでの学びや取組も教えてください。